

第2 平成20年度事業報告

1. 第40回（平成20年度）総会概要

期 日 平成20年6月6日（金）

場 所 仙台ガーデンパレス（仙台市）

出席者 66 大学 99名

総会次第 会長 館 挨拶 福島県立医科大学 八木沼 洋行 センター長
文部科学省行政説明

研究振興局情報課学術基盤整備室大学図書館係長 大塚 克威 氏

基 調 講 演 宮城県図書館館長 伊達 宗弘 氏

新館長・事務長紹介

新 役 員 紹 介

議 事 議長 福島県立医科大学 八木沼 洋行 センター長

副議長 名古屋市立大学 鋤柄 増根 センター長

(1) 報告事項

① 平成19年度事業報告

「1 第39回総会概要」「2 会議及び各種委員会活動」「3 地区活動報告」「4 職員研修」「5 出版」について、「会報第39号」をもとに報告が行われた。

② 平成19年度決算報告及び監査報告

「総会資料」をもとに決算報告及び監査報告が行われ、了承された。（「会報第39号」42～43頁参照）

③ 相互協力委員会報告

「会報第39号8～9頁」をもとに下記の報告があった。

I PULC コンソーシアムについて

平成18年度に正式加盟（もとは私立大学図書館コンソーシアム）。参加大学は平成20年5月14日現在298（うち公立大学37）で、世界最大規模の電子ジャーナルコンソーシアムである。幹事館は関東地区が横浜市立大学、関西地区が大阪市立大学であり、毎年6～8月に版元との協議を行っている。公立大学の加盟館が増えてきたことから、平成19年12月14日（金）の幹事館会議において公立大学側幹事館として1館追加してほしいという要望を提出し、大阪府立大学の追加が承認された。

II ICOLC 国際会議への派遣

国公立大学図書館協力委員会からの派遣要請によるもの。検討の結果、平成20年4月13日から16日にサンフランシスコ（アメリカ）で開かれた第19回世界大会には大阪府立大学学術情報センターの職員を派遣した。

④ HP（ホームページ）委員会報告

「会報39号10頁」をもとに下記の報告があった。

2008年3月5日に平成18年度公立大学学術情報基盤実態調査報告をホームページにアップロードした。1年間の更新状況は協議会情報9件、会報1件、研修会記録1件、各大学情報5件。運営状況は安定してきており特に課題は無いが、19年度は地区会議の記録提出が1件も無かったので、ぜひ情報を提供して欲しい。

⑤ 事務長会報告

第18回事務長会は、平成20年6月5日（木）、仙台ガーデンパレスにおいて58大学67名の出席を得て開催された。開催内容については下記の報告があった。議事1件、承合事項4件であった。

(ア) 協議事項

「協議会の今後のあり方について」をテーマに、協議会の財政上の脆弱さと、各公立大学個々の職員削減、予算の削減による体力の低下の問題を背景として、今後の協議会の運営について、下記の2点について協議された。

- ・ 経費削減について

平成19年度第2回拡大役員会で方針が決定した4点について、内容を確認すると共に、それを受け継ぎ総会（協議事項1）に諮ることとした。

- ・ 関係委員会派遣委員について

平成19年度第2回拡大役員会において、特定の地区に派遣が偏っており負担が大変との意見を受けて、一度全体で協議したいとのことで議題となった。各種委員会への参加の意義を協議会として認め、さらに協議会の財政の現状を踏まえたうえで、東部・中部地区で出来るだけの分担を、次の拡大役員会までに協議していくことで合意した。

(イ) 承合事項

- ・ 名簿類の取り扱いについて
- ・ オンラインデータベースの充実について
- ・ 公立大学法人化の現況と課題
- ・ 外国語の有料電子ジャーナルの利用状況と課題

(2) 協議事項

① 業務見直し（案）について

「総会資料」をもとに下記について説明があり、了承された。

- ・ 筑波大学図書館職員長期研修補助枠の見直し
これまでの2名から1名にする。
- ・ 公立大学図書館職員研修開催経費の見直し
研修会予算額は25万円を目安とする。
- ・ 議事録の簡略化
議事要録とする。
- ・ 懇親会の名称変更
懇親会は名称を「情報交換会」とする。

② 平成 20 年度事業計画（案）について

次の事業の実施について提案され、原案どおり承認された。

（ア）委員会等活動

- ・ 総会の開催
- ・ 役員会の開催

平成 20 年度第 1 回（拡大）役員会については、平成 20 年 6 月 5 日（木）、仙台ガーデンパレス（仙台市）において 20 大学 28 名の出席を得て開催され、平成 19 年度事業報告、決算報告及び監査報告、相互協力委員会報告、事務長会報告等各報告事項及び第 40 回総会の運営について協議を行った旨報告があった。

また、平成 20 年度第 2 回（拡大）役員会は平成 20 年 11 月 28 日（金）、福島県立医科大学（福島市）で開催予定である旨報告があった。

- ・ 相互協力委員会の活動を継続する。（大阪府立大学）
- ・ HP 委員会の活動を継続する。（大阪市立大学）

（イ）調査研究活動

「公立大学実態調査（附属図書館編）（コンピュータ及びネットワーク編）」の作成を継続する。

（ウ）研修活動

研修会の開催、文部科学省主催大学図書館職員長期研修への職員の派遣を継続する。

（エ）渉外活動

関係会議・団体への委員派遣、関係諸団体との連絡・連携・交渉等を継続する。

（オ）地区活動

各地区の活動予定を各地区幹事館から説明。

（カ）出版

「会報第 40 号」、「公立大学図書館概要（付 職員名簿）」、「平成 19 年度公立大学学術情報基盤実態調査表（附属図書館編）（コンピュータ及びネットワーク編）」（PDF 化して協議会のホームページで公開）、「平成 19 年度公立大学協会図書館協議会研修会報告書」（PDF 化して協議会のホームページで公開）の編集、変更を行う。

「大学図書館研究」、「大学図書館協力ニュース」については関連団体の発行となる。

③ 平成 20 年度予算（案）について

「総会資料」に基づき提案され、原案どおり承認された。

- ・ 事業見直しにより、会費収入で支出予算を組み、繰越金の全額を予備費とする。
- ・ 特別経費は廃止して一般経費に組入れる。役員活動費は「諸活動費」に戻す。
- ・ 予備費の充当は年度途中に発生した新規経費等に限定し、第 2 回役員会に諮る。

予算額は、「会報第 40 号」45 頁のとおり。

④ 公立大学協会図書館協議会表彰規程による表彰について

下記のとおり 5 大学 9 名を表彰することが承認された。

氏 名	職 名	所属大学
長谷川 芳一	専門員	京都府立大学
塚本 博	主査	大阪府立大学
西村 和之	課長補佐	大阪府立大学
木下 順一	図書情報担当課長	大阪市立大学
雑賀 克己	運営課係主任	大阪市立大学
佐藤 弘子	運営課担当係長	大阪市立大学
橋野 みちよ	運営課課長代理	大阪市立大学
仲達 敏江	総括副参事	岡山県立大学
山口 容子	係長	長崎県立大学

⑤ 公立大学協会図書館協議会研修会について

広島市立大学が担当し平成 20 年 9 月 4 日(木)～5 日(金)に「大学図書館の魅力アップ術 ―学生の利用率向上を目指して―」をテーマに同大学において開催することが承認された。

⑥ 筑波大学主催大学図書館職員長期研修参加者の推薦について

平成 20 年度は、西ブロック（近畿地区）大阪市立大学から推薦のあった 1 名の派遣が提案され、承認された。平成 21 年度については、西ブロック（近畿地区）の兵庫県立大学から 1 名の推薦があった。

⑦ 平成 20 年度相互協力委員会について

活動内容は PULC コンソーシアムについて、ICOLC への派遣検討。現在、PULC のアンケート調査を実施している。また、PULC コンソーシアムの業者説明会については関西地区が 9 月 17 日に大阪市立大学、関東地区が 9 月 19 日に明治大学、全体会を 12 月 19 日に開催予定であるとの説明があった。

⑧ HP 委員会報告

平成 13 年以来、大阪市立大学で作成してきているが、マンネリ化しているため、体裁・形態の変更を検討しているとの説明があった。

⑨ 役員の選出について

下記のとおり、承認された。

- (ア) 会 長 (平成 20 年度) 福島県立医科大学
(平成 21 年度) 大阪府立大学
(平成 22 年度) 福井県立大学
(平成 23 年度) 兵庫県立大学

	(平成 24 年度) 東ブロック (東部地区)	
(イ) 副 会 長	(平成 20 年度) 首都大学東京 横浜市立大学 名古屋市立大学 (代表) 大阪府立大学 大阪市立大学	
(ウ) 総会開催館	(平成 20 年度) 宮城大学 (平成 21 年度) 大阪府立大学 (平成 22 年度) 愛知県立大学 (平成 23 年度) 兵庫県立大学 (平成 24 年度) 東ブロック (東部地区)	
(エ) 幹 事 館	(平成 19～20 年度) 東部地区 青森県立保健大学 中部地区 三重県立看護大学 近畿地区 京都府立大学 中国・四国地区 広島市立大学 九州地区 沖縄県立看護大学 (平成 21～22 年度) 東部地区 宮城大学 中部地区 山梨県立大学 近畿地区 神戸市外国語大学 中国・四国地区 島根県立大学 九州地区 宮崎公立大学	
(オ) 監 査 館	(平成 20 年度) 群馬県立女子大学 (会長所属地区) 岐阜県立看護大学 (隣接地区) (平成 21 年度) 大阪市立大学 (会長所属地区) 広島市立大学 (隣接地区)	
(カ) 相互協力委員会	(平成 20 年度) 委員長館 大阪府立大学 委員館 札幌医科大学 〃 名古屋市立大学 〃 大阪市立大学	
(キ) H P 委員会	(平成 20 年度) 委員長館 大阪市立大学 委員館 首都大学東京 〃 横浜市立大学 〃 名古屋市立大学 〃 大阪府立大学 オブザーバー館 福島県立医科大学 (会長館)	

⑩ 関係委員会委員等の推薦について

平成20年度の公立大学協会図書館協議会から関係委員会等に派遣する委員について提案があり、原案のとおり承認された。

(ア) 国公立大学図書館協力委員会

委員	横浜市立大学	(18. 8. 1～21. 7. 31)
〃	首都大学東京	(16. 8. 1～21. 7. 31)
〃	大阪市立大学	(14. 8. 1～21. 7. 31)

(イ) 国公立大学図書館協力委員会「著作権検討委員会」

委員	前橋工科大学	久保木 宗一	(19. 4. 1～21. 3. 31)
----	--------	--------	----------------------

(ウ) 国公立大学図書館協力委員会「著作権検討委員会ワーキンググループ」

委員	群馬県立女子大学	奈良 厚子	(17. 4. 1～21. 3. 31)
〃	茨城県立医療大学	永井 淳也	(19. 4. 1～21. 3. 31)
〃	横浜市立大学	田中 千尋	(19. 4. 1～21. 3. 31)

(エ) 国公立大学図書館協力委員会「大学図書館協力ニュース」編集委員会

委員	神奈川県立保健福祉大学	竹内 淳	(16. 4. 1～21. 3. 31)
〃	埼玉県立大学	蓮見 博	(19. 4. 1～21. 3. 31)

(オ) 国公立大学図書館協力委員会「大学図書館研究」編集委員会

委員	神奈川県立保健福祉大学	竹内 淳	(20. 4. 1～21. 3. 31)
〃	静岡県立大学	高塚 恵子	(20. 4. 1～22. 3. 31)

(カ) 国公立大学図書館協力委員会「シンポジウム企画・運営委員会」

委員	首都大学東京	中村 美和子	(20. 4. 1～21. 3. 31)
----	--------	--------	----------------------

(キ) 国公立大学図書館協力委員会学位論文電子化の諸問題に関するWG

委員	大阪市立大学	吉井 良邦	(19. 9. 1～21. 3. 31)
----	--------	-------	----------------------

(ク) 日本図書館協会理事会（施設会員）

理事	横浜市立大学	(18. 4. 1～21. 3. 31)
----	--------	----------------------

(ケ) 日本図書館協会評議員会（施設会員）

評議員	名古屋市立大学	(17. 4. 1～21. 3. 31)
-----	---------	----------------------

(コ) 日本図書館協会大学図書館部会

委員	横浜市立大学	五十嵐 隆	(20. 4. 1～21. 7. 31)
----	--------	-------	----------------------

(サ) 国立国会図書館図書館資料保存協力懇談会

委員	群馬県立女子大学	(14. 4. 1～21. 3. 31)
----	----------	----------------------

(シ) 国立情報学研究所次世代目録所在情報システム検討WG

委員	首都大学東京	吉野 奈央子	(19. 9. 1～21. 3. 31)
----	--------	--------	----------------------

⑪ その他

特になし。